ASA フレンドリーコム Vol.115(2013 July.)
ASA 用賀
ASA 二子玉川で
毎月 1 回発行

夏はボボーンと盆踊り！

玉川の夏といえば納涼盆踊り大会！今年もあります！やります！踊っていただきます！どの会場も老いも若きも、男性も女性も、もちろん小さなお子さんも大歓迎！地元商店会、町会、法人会、PTA 等が中心になって運営する屋台も出ます、食べさせます、飲ませます、遊ばせま～す！皆さんぜひぜひお誘い合わせの上、さぁレッツ盆！盆！でも、「盆踊り」ってお盆の時期に行うから「盆踊り」っていうことでいいの？実はそのとおり、いいんです。「盆踊り」の名前の由来は、年に一度この世に戻ってくる精霊を迎え、また送るための風習である「盂蘭盆会（うらぼんえ）」の時期に踊るから「盆踊り」というのです。そのルーツは意外と古いようです。「盆踊り」のルーツは、一説には鎌倉時代中期に一遍が広めた「踊り念仏」といわれています。それが次第に宗教色が薄れ、踊りそのものにウェートが置かれるようになり、戦国時代には､そのものズバリ！お盆の時期に踊る「盆踊り」として登場。江戸時代中期には「盆踊り」の名称も定着。明治初期や戦時中は「盆踊り」も中止させられていましたが戦後に復活、各地で大ブレイクしました。さあ今年も暑い夏を盆踊りで吹き飛ばしましょう！

＜瀬田＞

毎年美味しい屋台や楽しい催しが盛りだくさんの
瀬田盆踊り大会に参加して暑気払いしましょう!

7月27日(土)・28日(日)
於：瀬田小学校校庭
時間：午後６時～９時

＜玉川＞

美味しい屋台
楽しい催しが
待ってます！

7月26日(金)・27日(土)
於：国道246高架下ふれあい広場
時間：午後７時～午後９時

＊いろはにアサッチ＃48「京」＊
～京の夢大阪の夢～

「京」は、江戸では 「京の夢大阪の夢」これは、夢の中なら、色々なものを実現したり見たりできることを言い、現実的ではないことを言うときに使います。

京では「京に田舎あり」これは、にぎやかで開けている都会の中にも、田舎めいた場所や風俗が残っていることで、この後に「田舎に京あり」と続けて言うこともあります。大阪は 48 番目はありません。実に 4 年に渡ってお届けした「いろはにアサッチ」も今回で最終回。来月からは新しい連載モノが始まります！

＜用　賀＞『用賀に夏が来た！サマーステージ25』

7月24日（水）・25日（木）18時～21時　於：くすのき公園

用賀はサマーステージと題して盆踊りのほかに、ステージ上で様々なグループが歌や踊りやダンスを披露する予定。地元町会を中心とした屋台や模擬店は例年大盛況！今年はどんな屋台が出店するのか？今から楽しみです！是非お越しください！

今年もあります！世田谷区たまがわ花火大会

今年のテーマは『世田谷物語 ～助け合おう地域の力 咲かそう大輪を!～』

8月17日（土）午後7時～8時

今年の「世田谷区たまがわ花火大会」は、『世田谷物語　～助け合おう地域の力　咲かそう大輪を！～』をテーマとして花火大会を演出します。地域の力強い絆の力で育まれてきた世田谷郷土の「物語」、復興への願いとともに美しい東北の季節の移ろいに想いをはせるふるさとの春夏秋冬の「物語」、子どもたちの果てしない知的好奇心と探究心をくすぐる夢と希望の「物語」――。

先人たちの想い・郷土愛から未来へと続く世田谷の物語を色彩豊かなプログラムで表現した花火を打ち上げます。また、今年も区内で避難生活を送られている被災者の方に花火大会を一緒に楽しんでいただく企画や、東日本大震災復興支援物産展も予定しています。文化都市世田谷ならではの、華やかで芸術性の高い花火をぜひお楽しみください。

第72回川崎市制記念多摩川花火大会

川崎の夏の夜を彩る川崎市制記念多摩川花火大会が今年も下記の日程で開催されます。

日時：平成25年8月17日（土）
＊荒天の場合は翌19日（日）
花火打上げ午後7時00分から
午後8時00分まで（予定）

場所：川崎市高津区諏訪・多摩川河川敷
（第三京浜道路・国道246号
〔二子橋〕間の河川敷）

今年も、音楽と花火をシンクロさせた華やかな大スターマイン「ハナビリュージョン」により多摩川の夜空を演出します！ポジションによっては川崎、多摩川両方見える場所があります。是非、ご自身のベストポジションを発見して夏の風物詩を満喫してください！